

まちづくり交付金 フォローアップ報告書  
味岡地区

平成23年1月

愛知県小牧市

# 1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	居住者数	人	5,829	6,900	7,100	確定 見込み ●	○	あり なし	6,773	H22年6月	△	居住者数は増加しているが、経済不況等により、過年度に比べ増加率が鈍化したため。 <input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	土地区画整理事業により居住者数が増加したが目標を達成することができなかった。しかしながら、継続して土地区画整理事業を実施していくことから、今後の居住者数の増加が期待できる。
指標2	体験学習参加人数	人	160	320	365	確定 見込み ●	○	あり なし	354	H22年6月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	公園事業(岩崎山公園)、地域創造支援事業(岩屋古墳復元事業)により、体験学習の場を提供でき、体験学習参加者が増加した。
指標3	駅利用者数	人/日	2,633	3,600	3,500	確定 見込み ●	△	あり ● なし	3,272	H22年6月	△	駅利用者数は増加しているが、経済不況等により、過年度に比べ増加率が鈍化したため。 <input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	サイン事業、味岡駅前広場による味岡駅の利便性の向上や土地区画整理事業による居住者増が図られ、駅利用者は増加したが目標を達成することができなかった。しかしながら、継続して土地区画整理事業を実施していくことから、今後の駅利用者数の増加が期待できる。
指標4	住民団体の活動日数	日/年	70	130	174	確定 見込み ●	○	あり なし	174	H22年6月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	公園及び高次都市施設の設置により、地域住民自らが施設の維持管理等を実施し、活動日数が増加した。
指標5						確定 見込み ●		あり なし		H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1						確定 見込み ●				H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標2						確定 見込み ●				H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標3						確定 見込み ●				H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

## 2. 今後のまちづくり方策の検証

### 様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した 今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために行う方策	持続可能な社会の構築(住民主体のまちの管理・運営の実現)	・公園及び会館の維持管理	地域住民自らが施設の維持管理を実施することにより、コミュニティ活動の活発化が図られた。	住民活動が継続されるよう、市が住民活動のフォローアップを行っていく。
改善策  ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	良好な住環境の維持・向上による継続した人口定着	・土地区画整理事業の実施 ・下水道事業の実施	計画的に基盤整備を実施することにより、良好な住環境の維持・向上につながった。	引き続き基盤整備を実施することにより、継続した人口定着を図る。
	味噌駅を中心とした公共交通の利便性の向上	・こまき巡回バス運行事業利用促進実証実験	駅利用者の利便性向上につながった。	コミュニティバスの活用による公共交通体系の充実を図る
	地域資源の活用と公益施設整備による住みやすいまちづくり	・岩崎山公園整備事業の実施 ・地域コミュニティ施設等の整備(建設中)	岩崎山公園、体験学習の場の充実が図られた。	引き続き体験学習の場の充実が図るとともに、人口増加に対応した地域コミュニティ施設等の建設を進める。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

### 様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項
こまき巡回バス運行事業利用促進実証実験	小牧駅と味噌駅を起終点とする2つのコースを統合して、郊外循環型コースとし、起終点での乗り換えの不便さを解消することで、公共交通の利用促進を図る。	H22	コース変更後の利用案内を地域住民に十分PRし、利用促進を図る必要がある。